

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 人権・文化国際課	担当課長名	上松 弘子
(※)第2期実施計画の事業名	人権擁護団体補助事業	財務会計上の事業名	人権擁護団体補助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2091 1	財務会計上の短縮番号	955
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第9節人権尊重の推進	
	項目	項目1課題に即した人権啓発の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	啓発活動の推進を図り、市民の人権意識を高揚させる。
事業の対象 (誰を、何を)	人権擁護団体
事業の手段・方法 (どのように)	団体が行う人権擁護・啓発事業(講演会、講習会、映画会等)の助成。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 52 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	人権を大切にするまちづくりの推進に関する条例

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		2,520		2,520		2,520		2,520		100.0%
主な 内訳	補助金	2,520		2,520		2,520		2,520		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.75	3,650	0.58	2,508	0.45	3,120	0.58	3,744	77.6%
内 訳	正職員	0.25	1,850	0.08	608	0.35	2,730	0.43	3,354	437.5%
	再任用短時間勤務職員	0.50	1,800	0.50	1,900	0.10	390	0.10	390	20.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		6,170		5,028		5,640		6,264		112.2%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	6,170		5,028		5,640		6,264		112.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	民間団体への補助であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助団体数	団体	3	3	3	3	3
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				人権啓発は、継続すべき課題であり、市と連携した活動を担っている団体であるため。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に 実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に ついて言及して記入)	補助金の減額を視野に補助団体に補助金の更なる有効活用を求める。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	補助金の減額。	
令和元年度の取組 (平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	補助金の減額。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	費用対効果の向上。
	対 策	補助団体に活動の活性化を求める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	各団体の活動をさらに発展させるべく、適切な補助を行っていく。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 人権・文化国際課		担当課長名	上松 弘子
(※)第2期実施計画の事業名	人権擁護啓発事業		財務会計上の事業名	人権擁護啓発事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2091	2	財務会計上の短縮番号	950
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第9節人権尊重の推進		
	項目	項目1課題に即した人権啓発の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	あらゆる差別の解消とすべての人の人権を大切にする意識の高揚。
事業の対象 (誰を、何を)	人権擁護推進協議会加盟団体・市民等
事業の手段・方法 (どのように)	人権リーダー養成講座の開催など人権擁護啓発活動の実施とその内容の充実。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 52 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	人権をたいせつにするまちづくりに関する条例

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		872		1,040		1,386		1,172		133.3%
主な内訳	報償費	120		120		60		60		50.0%
	消耗品費	154		147		356		150		242.2%
	負担金	598		598		368		598		61.5%
人件費(人・千円)		0.73	3,122	0.61	3,496	0.46	3,003	0.46	3,393	75.4%
内訳	正職員	0.13	962	0.31	2,356	0.31	2,418	0.36	2,808	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.60	2,160	0.30	1,140	0.15	585	0.15	585	50.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		3,994		4,536		4,389		4,565		96.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,994		4,536		4,389		4,565		96.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	直営の研修会の謝金及び、実行委員会の負担金等のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	講座・集会等の参加者(団体との共催事業を含む)	人	805	1,027	705	900	900
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	その他啓発事業	人	48	42	45	55	55
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	人権リーダー養成講座参加者	人	372	361	315	400	400
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		講座等の参加者は達成できている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	研修会への参加階層の拡充のため改善の余地有。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	啓発事業の継続のため。	
現在抱える課題と対策	課 題	研修会への参加階層の拡充。
	対 策	広報誌・HP・チラシ等による告知。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	多様化する人権問題や一人ひとりの人権意識を高めるためには、継続して啓発を行うことが重要であることから。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活 人権・文化国際課		担当課長名	上松 弘子	
(※)第2期実施計画の事業名	人権文化交流センター管理・運営		財務会計上の事業名	人権文化交流センター管理事業・人権文化交流センター運営	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2091	4	財務会計上の短縮番号	1070 及び 1071	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第9節人権尊重の推進			
	項目	項目1課題に即した人権啓発の推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	センター設立目的(隣保館及び老人福祉施設)達成と円滑を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	人権文化交流センター
事業の手段・方法 (どのように)	施設の維持・管理に伴う業務委託(清掃、設備保守点検、警備委託料等)
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 48 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市立人権文化交流センター条例

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		5,676		5,994		7,432		6,076		124.0%
主な 内訳	光熱水費	1,444		1,755		1,640		1,660		93.4%
	設備保守点検委託料	1,754		1,754		1,784		1,934		101.7%
	シルバーセンター人材活用 事業委託料	10		17		9		16		52.9%
人件費(人・千円)		3.55	14,300	3.50	14,450	3.50	15,402	3.50	15,402	100.0%
内 訳	正職員	0.85	6,290	0.80	6,080	0.80	6,240	0.80	6,240	100.0%
	再任用短時間勤務職員	1.80	6,480	1.80	6,840	1.80	7,020	1.80	7,020	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.90	1,530	0.90	1,530	0.90	2,142	0.90	2,142	100.0%
支出合計 A		19,976		20,444		22,834		21,478		111.7%
財 源	国・府支出金	6,453		6,643		3,291		2,148		49.5%
	地方債									-
	その他( )	294		258		175		139		67.8%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	13,229		13,543		19,368		19,191		143.0%
一般財源比率 C÷A		66.2%		66.2%		84.8%		89.4%		128.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	各施設設備点検、電気保守点検によるデマンド監視;利用者の安全確保、電気代抑制
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	指定管理の導入の場合、隣保館運営等補助金がカットされる。また、リニューアル工事の地方改善設備整備費補助金の返還が生じるため。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来館利用者人数	人	19,924	21,215	21,380	17,000	20,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	健康相談利用者	人	98	93	71	110	110
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	浴室利用者	人	535	686	663	780	780
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				館利用者数の伸びが微増である。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			市広報、館だよりの案内で利用者が増加、定着しており、幅広く市民交流が促進されつつある。今後、利用者増にともなう光熱水費の増加が考えられる。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	費用対効果の面から夜間貸館は、会議室利用を原則とする。	
現在抱える課題と対策	課 題	夜間貸館に対する館職員のあり方。
	対 策	監督職を中心として対応する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	指定管理制度については、今後も検討していく。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 人権・文化国際課		担当課長名	上松 弘子
(※)第2期実施計画の事業名	人権文化交流センター講座・講習活動事業		財務会計上の事業名	講座・講習活動事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2091	5	財務会計上の短縮番号	1072
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第9節人権尊重の推進		
	項目	項目1課題に即した人権啓発の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	教養・文化を高めるとともに地域住民との交流を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民及び周辺地域住民
事業の手段・方法 (どのように)	講座・講習を開設
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 48 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		111		118		126		120		106.8%
主な内訳	報償費	111		118		126		120		106.8%
										-
人件費(人・千円)		0.55	2,740	0.50	2,450	0.50	2,578	0.50	2,578	100.0%
内訳	正職員	0.25	1,850	0.20	1,520	0.20	1,560	0.20	1,560	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.20	720	0.20	760	0.20	780	0.20	780	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.10	170	0.10	170	0.10	238	0.10	238	100.0%
支出合計 A		2,851		2,568		2,704		2,698		105.3%
財源	国・府支出金	82		88		90		90		102.3%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,769		2,480		2,614		2,608		105.4%
一般財源比率 C÷A		97.1%		96.6%		96.7%		96.7%		100.1%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	既に、市の出前講座やボランティア(無償)の協力を得て活動しているため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値	元年度	
				(実績)	(実績)	(実績)	(H30)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	講座数	種類	7	7	7	8	8	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	講座開催回数	回	124	180	188	180	180	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	講座参加人数	人	2,342	2,591	2,510	2,300	2,300	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	料理教室	人	19	27	34	100	100	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市民講座(人権啓発講座ほか)	人	126	140	134	200	200	
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				講座講習の参加者が横ばいである。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			館利用者が増加。とりわけ、市内各地から講習・講座に関する問合せが増加しているが、利用には至っていない。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	池田市人権協会と共催した講座の開催で、現状を維持する。(リズム&ストレッチ体操等)	
現在抱える課題と対策	課 題	講座内容の充実と講師の確保。講座費用の確保。
	対 策	各種団体と連携をとり、情報収集に努める。講座費用について、受益者負担が必要な場合は検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	隣保館事業を推進させるため、市民のニーズに対応する講座・講習が大事と考える。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 人権・文化国際課		担当課長名	上松 弘子
(※)第2期実施計画の事業名	人権等相談事業		財務会計上の事業名	人権等相談事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2092	1	財務会計上の短縮番号	966
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第9節人権尊重の推進		
	項目	項目2人権擁護・救済方法の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	人権侵害等に対し、迅速かつ適切な対応を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	人権相談所の開設。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 21 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	人権を大切にすまちづくりの推進に関する条例。

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		4,000		3,608		3,608		3,608		100.0%
主な内訳	委託料	4,000		3,608		3,608		3,608		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.70	4,040	0.37	1,672	0.20	1,365	0.38	2,964	54.1%
内訳	正職員	0.40	2,960	0.07	532	0.15	1,170	0.38	2,964	214.3%
	再任用短時間勤務職員	0.30	1,080	0.30	1,140	0.05	195		0	16.7%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		8,040		5,280		4,973		6,572		94.2%
財源	国・府支出金	4,000		3,608		3,608		3,608		100.0%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	4,040		1,672		1,365		2,964		81.6%
一般財源比率 C÷A		50.2%		31.7%		27.4%		45.1%		86.7%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	人権尊重の理念のもと、人権問題の解決に幅広く対応することが可能な池田市人権協会に委託し、事業の充実を図っている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	人権相談の件数	件	154	87	89	150	150
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	総合生活相談の件数	件	397	272	210	200	200
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				相談窓口を開設することに意義があり、相談件数が増えることが好ましいとは思えない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		一人でも多くの人権救済に資するため、相談者に寄り添い事案に対応出来るようにする。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	相談員のレベルアップを図る。	
現在抱える課題とその対策	課 題	多様化している相談事案への対応。
	対 策	相談員が研修を積むなど資質の高上を求め、相談者の支援や他課との連携を強めるなど、関係機関との協議など課題解決に向け取組んでいく。
総合計画の体系		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	相談体制を継続的に維持するとともに、相談者のニーズにより細やかに対応する。	